

# 奨学金 ガイド

「学びたいけれど、学費が心配…。」「家族に負担をかけたくない…。」  
そんな気持ちに応える制度などがあります。  
ここではさまざまな奨学金・教育ローンを紹介し、  
学びたい気持ちにエールを送ります。

## 1 高等教育の修学支援新制度 給付

2020年4月よりスタートした国の新しい修学支援制度です。  
授業料などの減免と給付型奨学金で学生の学びを支えます。

### 1. 支援を受けることができるのは？

収入が一定金額以下であれば、支援を受けることができます。  
支援額は世帯収入に応じて3段階。Webサイトやアプリでシミュレーションができます。

### 2. 支援の内容は？

入学金、授業料の支援かつ、月々支給される給付型奨学金（原則返還不要）も受けられます。

#### ●支援額の例

・授業料等減免・減額の上限(年額)

専門学校 〈私立〉	入学金	授業料
	約16万円	約59万円

(住民税非課税世帯(第1区分)の場合)

・給付型奨学金の支給月額

専門学校 〈私立〉	自宅通学	自宅外通学
	38,300円	75,800円

(住民税非課税世帯(第1区分)の場合)

### 3. 支援までのスケジュールは？

2024年4月から支援を受けようとする場合のスケジュールは以下になります。

事前に	準備	本人	文部科学省やJASSOのサイトで、制度の詳しい内容や自分が対象になりそうかを 確認してみよう。「対象かも」と思ったら学校から申込書類をもらいましょう。
2023年 4月～	給付型奨学金 申し込み	本人	学校に必要書類を提出し、インターネットで申し込みましょう。またマイナンバー (本人分・保護者分)をJASSOに提出します。
10月頃	通知	JASSO	支援の対象になったら通知が届きます。(予約採用の候補者決定通知) JASSOから給付型奨学金の支援対象として認められた人は、進学後に別途申し込 むことで、大学等の授業料・入学金の支援も受けられます。
2024年 4月	進学届 減免申し込み	本人	支援の対象になる学校に入学したら、インターネットで進学届を出します。 授業料・入学金の減免は、進学先の学校へ申し込みます。
	支援の 開始	学校 JASSO	奨学金の最初の振り込みは5月以降となります。 授業料や入学金も減免されます。

\*申込期間は学校により異なります。給付型奨学金(予約採用)の申込期間は高校に、授業料・入学金減免の申込期間は  
進学先の学校に、それぞれ確認してください。

### 4. 詳しい情報は？

以下のWebサイトをご確認ください。  
高等教育の修学支援新制度 特設ページ

<https://www.mext.go.jp/kyufu/>



### 奨学金とは？

能力と学びたい意欲を持つ学生を経済的に支援する制度です。大きく分けると、返還不要な「給付型」と返還義務（無利子・有利子）を伴う「貸与型」の2種類があります。

### 支給が始まるのは？

進学してから支給・貸与されることが多いです。そのため、入学前に必要となる入学金や前期授業料の支払いには、教育ローンなどでの対応が必要になる場合もあります。

### 上手な活用法は？

返済が必要な奨学金や教育ローンを申し込む場合は、後の返済のことを考え、借りすぎないように注意しましょう。

## 2 日本学生支援機構(JASSO)による奨学金制度 給付 貸与

給付型奨学金(原則返還不要)と返還が必要な第一種奨学金(無利子)、第二種奨学金(有利子)の3種類があります。

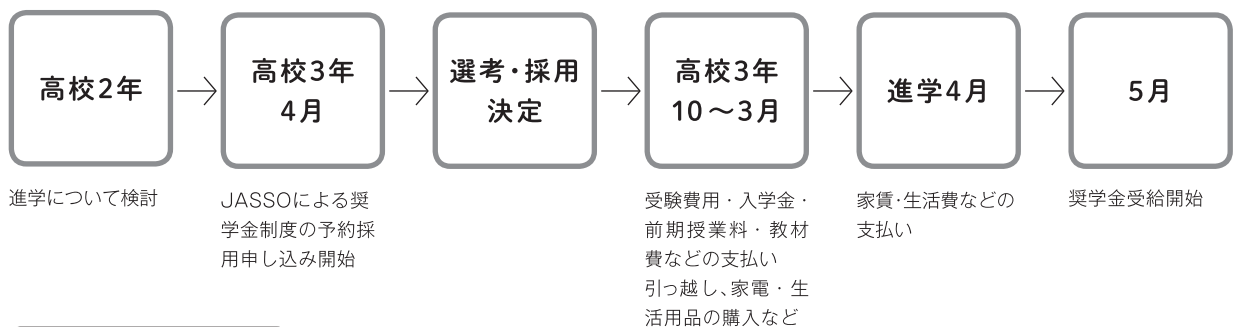
公的な奨学金として最も知られている奨学金のひとつです。

### 申し込みは？

奨学金を進学初年度から受けたい場合、高校在学中の申し込みが必要となり、3年生の4月から受付が始まります(予約採用)。

そのため高校2年生から進路について考えておくことが大切になります。

※事前に申し込み(予約採用)をしておくとしスムーズに申請できます。進学後に申し込む「在学採用」もあります。



### 詳しい情報は？

以下のWebサイトをご確認ください。

日本学生支援機構 奨学金ホームページ

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/>



## 3 教育ローン 貸与

国の機関や金融機関が運営しています。  
一般のローンよりも金利が低いのが特徴です。

### 注意点は？

秋以降の受験シーズンには申し込みが増え、審査に2週間以上かかることもあります。

早めの検討と申し込みが大事です。

また、国の教育ローンは申込者に振り込まれますが、金融機関の教育ローンは学校へ直接振り込まれます。